

CASBEE[®]広島

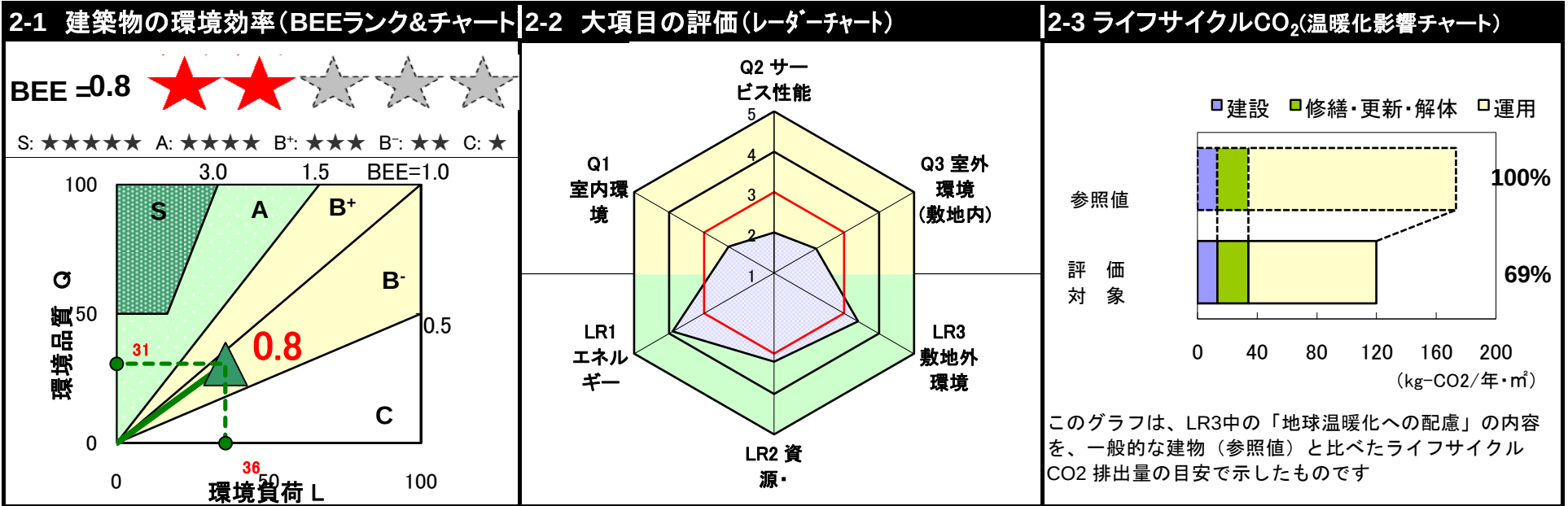
(2010年ver.1)

■使用評価マニュアル：CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト：CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

評価結果

1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	広島刑務所収容棟E	階数	地上5F	
建設地	広島市中区吉島町13番114号	構造	RC造	
用途地域	都市計画区域内・市街化区域・準防火地域	平均居住人員	225 人	
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2011年12月 竣工	評価の実施日	2010年8月30日	
敷地面積	3,183 m ²	作成者	(株)東畑建築事務所	
建築面積	778 m ²	確認日	2010年8月30日	
延床面積	3,532 m ²	確認者	法務省大臣官房施設課	



LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.9

LR2 資源・材料

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.7	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 外皮に断熱材を使用 / 自然エネルギーの利用無し / Hf照明の採用 / / 建設用汚泥再生処理土、再生クラッシャーラン、集成材の使用 / 設備の高効率化	設計の計画上特段に配慮した事項 / 特に無し	設計の計画上特段に配慮した事項 内装仕上げ材の耐用年数に配慮している。 / 機械室からダクティングし空調している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される